

聖隷横浜病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	フルマゼニル投与後の意識改善に関連する因子：救急外来患者を対象とした単施設・後方視的観察コホート研究
当院の研究責任者	入江 康仁（救急科(ER)）
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	当院救急外来には意識障害患者さまが多く搬送され、その中に睡眠薬の影響による患者さまが少なからず見受けられます。当研究は当院救急外来に搬送された意識障害患者さまにおいて、特にベンゾジアゼピン系睡眠薬の拮抗剤であるフルマゼニルを使用した方を抽出し、その背景因子や臨床経過などをカルテ内に記載された情報から、その特徴やリスク因子、予防に繋がる要因などを検討することを目的としています。
調査データ 該当期間	2017年1月1日～2025年12月31日まで
研究の方法 (使用する資料等)	<p>【対象となる患者さま】 上記期間中に当院救急外来においてフルマゼニルを使用した患者さま。</p> <p>【利用する情報】 当院電子診療録におけるカルテ記載情報、採血データ、画像データ、生理学検査データなどを使用します。</p>
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	本研究へのご協力は、患者さまご自身の自由意思に基づくものです。この研究へ情報提供を希望されない場合は、お申し出ください。ただし、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、ご希望に添えない可能性があります。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上、何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除し匿名化を行います。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	なし

お問合せ先	045-715-3111 (代) 担当者：救急科(ER) 入江 康仁
備考	